

# メディアケア・くれ便り



最近、TVの報道番組や新聞・雑誌などの記事でよく見聞きするようになった「SDGs（エス・ディー・ジーズ）」という言葉。特に環境問題や社会問題への取り組みとして多くの企業なども取り入れているようですが、一体どんな意味があるのかよくわからないと感じている方もいるのではないのでしょうか。

## 「SDGs」とは？

いま世界では、気候変動を含めた環境問題、新型コロナなどの感染症、民族間の紛争、差別、貧困など多くの課題に直面しています。このままでは安定してこの世界に暮らし続けることがとても困難な状況になってきています。私たちの未来のために、人間の活動が自然環境に悪影響を与えることなく、改善に向けての動きを長期間続けていくことができる開発目標として掲げられたのがSDGsです。

SDGsとは、「Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標」の略で、「誰一人取り残さない（leave no one behind）」持続可能な社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて掲げられ、2030年を達成年限として17の目標と169のターゲットから構成されています。

## SDGs 17の目標



## 私たち一人一人ができることは？

◎**節電・節水**…電気や水を作り、使うまでにたくさんのエネルギーが消費され、その際に多くの温室効果ガスが排出され、地球温暖化の原因となっています。節電・節水を心がけることで目標13などの達成につながります。

◎**マイバック・マイボトルの活用**…現在、プラスチックごみによる海洋汚染問題が特に深刻です。マイバック・マイボトルの活用によりプラスチックごみを削減し、目標12や目標14の達成につなげましょう。

◎**家事を平等に分担する**…日本ではジェンダー問題において世界的に遅れています。目標5を前へ進めるためにも、家庭内での夫婦の家事や育児を協力し合って分担することが理想です。

その他にも、リサイクルを積極的に行う、公共交通機関の利用、災害に対する備えをしておく、フードロスの削減など個人でできることもたくさんあります。未来の地球のために一人一人が行動していきましょう!!